『愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 9 巻 動物臨床看護学総論/動物臨床看護学各論』(改訂第 2 版第 1 刷) 訂正とお詫び

掲載記事中、以下の記述に誤りがございました。ここに訂正させていただくとともに読 者の皆様および関係者の方々に深くお詫び申し上げます。

> 株式会社 EDUWARD Press 2023年10月30日

頁配事タイトル該当箇所誤正p. 4動物臨床看護 学総論 第 1 章表 1 - 1 - 1 「医療福祉等 関係職種資格 の法制化」の最 下行「2017 年」 の国家資格名公認心理士 公認心理師公認心理師p. 16第 1 章左段上中見出 しヒト医療における「チーム医療」の発展ヒト医療におい したQOLの考えたp. 198動物臨床看護 学総論 第 1 章演習問 題問 4 選択肢③虚脱や失神を伴う呼吸 困難は徐脈性不整脈だ けが原因となっている ことが多い。虚脱や失神を伴 類脈性不整脈が 類脈性不整脈が なっていること	
学総論 「医療福祉等 関係職種資格 の法制化」の最下行「2017年」 の国家資格名 上ト医療における「チレト医療においる「チレーののしの考えが、 したののしの考えが、 したののしの考えが、 というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	
第1章 関係職種資格の法制化」の最下行「2017年」の国家資格名 p. 16 第1章 左段上中見出し、上下医療における「チーム医療」の発展 ヒト医療においしたQOLの考えが、したQOLの考えが、というでは、関係では、対象を関する。 p. 198 動物臨床看護学総論 選択肢③ 虚脱や失神を伴う呼吸を増め、選択肢③ 虚脱や失神を伴を開放で、大神を伴い、対象は徐脈性不整脈だり、対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対	
の法制化」の最下行「2017年」の国家資格名 p. 16 第1章 左段上中見出し 上ト医療における「チーム医療」の発展 したQOLの考えが、したQOLの考えが、したQOLの考えが、また。 p. 198 動物臨床看護学総論 選択肢③ 虚脱や失神を伴う呼吸 虚脱や失神を伴、困難は徐脈性不整脈だけが原因となっている。 虚脱や失神を伴、困難は徐脈性を動類脈性不整脈が、類脈性不整脈が、類脈性不整脈が、	
下行「2017 年」の国家資格名 p. 16 第 1 章 左段上中見出しいを療における「チーム医療」の発展 ヒト医療においしたQOLの考えがしたQOLの考えが、したQOLの考えが、したQOLの考えが、したQOLの考えが、という。 p. 198 動物臨床看護学総論 選択肢③ 虚脱や失神を伴う呼吸を伴う呼吸を対象は徐脈性不整脈だは、大が原因となっているが、対脈性不整脈が、対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対	
p. 16 第 1 章 左段上中見出 し ヒト医療における「チ ーム医療」の発展 ヒト医療におい したQOLの考えが したQOLの考えが p. 198 動物臨床看護 学総論 第 1 章演習問 間 4 選択肢③ 虚脱や失神を伴う呼吸 困難は徐脈性不整脈だ けが原因となっている 虚脱や失神を伴 困難は徐脈性を 頻脈性不整脈が	
p. 16 第 1 章 左段上中見出 し ヒト医療における「チ ーム医療」の発展 ヒト医療におい したQOLの考え方 p. 198 動物臨床看護 学総論 第 1 章演習問 問 4 選択肢③ 虚脱や失神を伴う呼吸 困難は徐脈性不整脈だ けが原因となっている 虚脱や失神を伴 困難は徐脈性不整脈が	
D. 198 動物臨床看護 学総論 第1章演習問 問4 虚脱や失神を伴う呼吸 虚脱や失神を伴 困難は徐脈性不整脈だ けが原因となっている 頻脈性不整脈が ります。	
p. 198 動物臨床看護 学総論 選択肢③ 虚脱や失神を伴う呼吸 虚脱や失神を伴 困難は徐脈性不整脈だ 日難は徐脈性あります。 困難は徐脈性不整脈だ 財が原因となっている 頻脈性不整脈がある。	て発展
学総論 選択肢③ 困難は徐脈性不整脈だ 困難は徐脈性あ けが原因となっている 頻脈性不整脈が	ī
学総論 選択肢③ 困難は徐脈性不整脈だ 困難は徐脈性あ けが原因となっている 頻脈性不整脈が	
第1章演習問 けが原因となっている 頻脈性不整脈が	う呼吸
	るいは
題 ことが多い。 なっていること	原因と
	が多
い。	
p. 202 動物臨床看護 問 4 虚脱や失神を伴う呼吸 虚脱や失神を伴	う呼吸
学総論 解説正答 困難は徐脈性不整脈だ 困難は <mark>徐脈性あ</mark>	るいは
第1章演習問 けが原因となっている 頻脈性不整脈が	原因と
題解説 ことが多い。 なっていること	が多
l l l l l l l l l l l l l l l l l l l	
p. 218 動物臨床看護 中見出し 短頭種気道症候群と 短頭種気道症候	群と
学各論各論 「短頭種気道」は、短頭種の犬にみら」は、短頭種の犬	および
第1章 症候群」 れる上部気道の解剖学 猫にみられる上	部気道
1 行目 的あるいは機能的異常 の解剖学的ある	いは機
に伴い、さまざまな上 能的異常に伴い	、さま
部気道障害を引き起こしざまな上部気道	障害を
す症候群であり、犬に 引き起こす症候	联で も
のみ発生する。	fi干 C 00

p. 218	動物臨床看護	小見出し		(短頭種気道症候群)
p. 210	学各論各論	「症状・病態生	の犬ではこれらの~	の犬および猫ではこれ
	第1章	理」	の人ではこれらので	らの~
	弗 早			507~
010	************************************	3 行目	ケニ (A) よ (- k+ 4k 4b 4c 4c)	た芸様のよれていた##
p. 218	動物臨床看護	小見出し	短頭種の犬に特徴的な	短頭種の犬あるいは猫
	学各論各論	「検査」	~	に特徴的な~
	第1章	1 行目		
p. 391	動物臨床看護	「眼の観察」	莢膜	強膜
	学各論	左上から 4 行		
	第2章7	目		
p. 396	動物臨床看護	「白内障」	過熱期	過 <mark>熟</mark> 期
	学各論	左下から 6 行		
	第2章7	目		
p. 449	動物臨床看護	表 2-10-2 「タ	タンパク尿のボーダー	タンパク尿
	学各論 第2	ンパク尿に基	ライン	
	章9	づくサブステ		
		ージ」表の最左		
		上から4行目		
p. 449	動物臨床看護	表 2-10-2 「タ	>0. 5	>0.4
	学各論 第2	ンパク尿に基		
	章 9	づくサブステ		
		ージ」最右上か		
		ら 4 行目(猫		
		UP/C値)		
p. 509	動物臨床看護	「心肺蘇生法	(図 2-12-6)	削除
	学各論	ガイドライン」		
	第2章11	左下から 5 行		
		目		
p. 513	第2章11	右段下から 8	原因として、インスリ	削除
	救急疾患	行目	ンの過剰摂取、インス	
			リン産生性腫瘍、腎性	
			の糖尿によるブドウ糖	
			の消費の増加、グリコ	
			ーゲン貯蔵不足、飢餓	
			などがある。	

p. 520	動物臨床看護	「ショック」の	図2-12-7 ショック	図 2-12-6 ショック
	学各論	図番号と該当	の病態	の病態
	第2章11	文章		
			(図 2-12-7)	(図2-12-6)
		左段上から 5		
		行目		